

リーダーのスピードある業務推進

●受講期間 2ヵ月

■テキスト1冊(Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回(Web提出可)

●受講料 15.400円

マルチデバイス対応

業務推進力の高いチームになるために、

まずはリーダー自身の仕事のすすめ方を見直すことからはじめて、

メンバーに対するアプローチの仕方, 自律的な仕事ができる チームのつくり方について学習

着手が遅れたり.

放置されたりしてやりきることができないということをなくすために、 リーダーが心掛けなければならないことを明確化

人のやる気のメカニズムを理解し.

メンバーとの信頼関係をつくりあげていく道筋がわかる



●第1単元

仕事のスピードとクオリティーをあげる リーダーの仕事術

- 「経営者感覚」を持ったリーダーになろう
- リーダーの「段取り力」がすぐやるチームをつくる
- 理解と協力を得るために「上司との関係性」を磨く
- 「コネクトカ」で外部の力を活用する
- その場ですぐできることは、その場ですぐやってしまおう
- 「何からやるか」だけではなく、「何をやらないか」を決める
- 「30分単位のスケジュール」が仕事にリズムをもたらす

・"完璧主義"と"8割主義"の使い分けが大事

●第2単元

すぐに着手して仕事をやりきる チーム運営のすすめ方

・チームの「存在意義」を伝えて、メンバーの着手力を高める

- 「朝のルーティン」を変えて、始業から仕事モードにする
- 「チームのボトルネック」を改善する
- ・「自己変革MAP」でメンバーの成長をうながす
- 「すぐやるチーム」の風土をつくるには
- ・"疑心暗鬼"のないチームにする
- ・チーム運営に参加させて、メンバーの「自律性」高める

「達成感」を共有して、チームのすぐやる意欲を向上させる

一般社団法人日本監督士協会